

第1位

精神的な負担

誰にも相談できない、頼れる人がいないという「育児の孤独」を感じてしまう人も・・・。

▶ P. 6 「悩みや不安を抱えず、ご相談を」



第2位

経済的な負担

子どもを育てるのにかかる費用の負担が大きく、たくさんのお金とものが必要に・・・。

▶ P. 6 「気になる！お金に関する支援の一部を紹介」



第3位

育児と仕事 家事の両立の難しさ

育児中でも働かなければならないが、時間的・体力的に限界を感じることも・・・。

▶ P. 7 「お子さんだけじゃない！ママ・パパみんなのいこいの場」



ママ・パパに聞きました！

子育てのホンネ

今、子育てをしているママ・パパに東秩父村での子育てについて聞きました。ホンネを聞いて見えてくる子育ての大変さやすばらしさが感じられます。

支えてくれる、頼れる居場所がある

元々、私たち夫婦は村出身ですが、子育ての時期に一時的に村外で生活していたことがあります。人口の多い地域での子育てを経験したからこそ、村での子育て環境の良さをより実感することができました。村では、保育士さんや地域の方々が親や子ども一人ひとりに丁寧な寄り添い、細かなところまで気にかけてくれる温かさがあります。また、子育て支援センターのように、安心して子どもを預けられる場所があり、ほかの保護者の方や保育士さんと悩みや不安、喜びを分かち合える居場所があることで、精神的にも大きく支えられました。



その一方で、村には子どもだけでなく保護者にとっても心強い支援が数多くあるにもかかわらず、「知らなかった」「もっと早く知っていれば助かったのに」と思うことが少なくありません。ぜひ、こうした手厚い子育て支援を多くの方に届くような周知の工夫をしていただけたらと思います。

轟さん親子（安戸）

村全体で子どもたちの成長を見守ってくれている

村で子育てをしていて助かったのは、まず経済的な支援が手厚いことです。さまざまな費用の負担が軽減されるのは本当にありがたいです。また、子どもが小学校に入学する際には、その子に合わせて支援学級を新設していただき、とても心強く感じました。

私たち家族は子育て支援センターや学童は利用していませんでしたが、地域の方々が日常的に声をかけてくださったり、困ったときには相談に乗ってくれたり、村民の皆さんの温かさを実感する場面がたくさんありました。子どもの数は少ないですが、その分一人ひとりへの



教育が手厚く、個性を大切にしながら伸ばしてくれる環境があります。保育・教育・地域のつながりがしっかりしていて、子育てをするうえで本当に心強い場所だと感じています。今後もこのような環境が続いてほしいです。

稲山さん親子（坂本）